

■ あらかわ 荒川鉱山の開発

瀬川 安五郎

せがわ やすごろう

出身地 岩手県盛岡市

1835年（天保6年）～1911年（明治44年）

かわせぎょう きいと 為替業や生系の売買で得た利益をもとに、政府か
はら ら払い下げを受けた あらかわ 荒川鉱山を開発。日本有数の鉱
ひらふくすいあん こうえんしゃ 山に育て上げた。平福穂庵の後援者としても知られる。



年譜

- 1835年 いわて もりおか 岩手県盛岡市に生まれる。
- 1859年 りょうがえや つ そうすけ 家業の両替屋を継ぎ6代目惣助となる。
- 1862年 きいと きいとしょう 生系仲買商小野組と手を結び生系商に進出。
- 1868年 ぼしん しょうはん おさ きより 戊辰戦争で、諸藩に武器を納め巨利を得る。
- 1876年 あらかわ りょう はら 荒川鉱山を工部省鉱山寮から払い下げを受ける。
- 1877年 たいせい そうりつ 荒川鉱山に私立大盛学校を創立。
- 1893年 ぼんこくはくらんかい シカゴ万国博覧会に出品。
あらかわ ゆうしゆう しょうはい 荒川鉱山製銅は品質優秀で賞牌を受賞。
- 1896年 あらかわ みつびし ばいきやく もりおか ていたく 荒川鉱山を三菱に売却。盛岡の邸宅に帰る。
- 1911年 いわて ぼつ さい 岩手県で没。76歳。